歴史かおるまち北国街道海野宿

与为不下通信

令和7年第4号

海野宿開宿400年に寄せて!

海野宿とは (1)

海野宿開宿400年記念講演会に多くの皆様方に聴講していただき、有難うございました。 長野県立大学グローバルマネジメント学部 田村 秀 教授の講演はどうでしたか。講演を聞いたことの感想を話し合う機会が持てればと思います。講演終了後の意見交換で「海野宿へ来て数十年余りになるが、海野宿の歴史的なことはほとんど知らないので・・・・」という感想が述べる方がいました。重要伝統的建造物群保存地区海野宿の文化財としての価値を知り、宿で暮らすことの誇りの醸成のために海野宿のいろんなことを知ることは大切なことではないでしょうか。そんな機会が設ければいいなと考えます。

まず初めに 海野宿はどう設定され? 北国街道はいつ整備されたのであろうか? 中山道は、江戸幕府が慶長7年(1602)、中山道を開き、新しい街道を造成した。 江戸幕府により五街道整備がすすめられ、次いで北国街道の宿駅設定も始められ、慶長16年(1611)にはほぼ確定したと考えられています。

- 宿場間の距離 (km)
 - 出雲崎・・・・・坂木(坂城)宿→12.4→上田宿→7.9→海野宿→1.8→田中宿→9.8→小諸宿13.7・・・・・ 追分宿(中山道)
 - *宿場間の距離は、参考文献によって多少の違いがある。
- ・ 海野宿は、成立はいつだろうか。

田中宿の成立は、東部町誌には、「慶長年間に近村を集めて新規に形成された宿であることは間違いなかろう」とある。海野宿の成立を東部町誌には、「海野宿の成立は、寛永2年(1625)と伝えられ、他にこれを証明する史料も見当たらないが、『駄賃銭増減党』(藤田文書)の記録が寛永2年から始まっているところから、ほぼその年代で始まっている間違いなかろうと思われる。」とあり、この「駄賃銭増減党」(藤田文書)以外の新たな史料が見つかっていないので、海野宿成立は寛永2年(1625)と考えてよいのであろう。(駄賃とは、江戸時代の街道の宿場間の馬や人足利用の賃銭)

海野宿と田中宿間の距離は、他の宿場間の距離と比べ短距離である。初め、海野宿は田中宿を助ける合宿として問屋がおかれ、半月交代で伝馬の仕事のみ務めていた。

第保2年(1742)には、本陣が田中宿から海野宿に移され、海野一宿で宿場の役目を務めるようになった。次回にくわしく!

海野宿にある石造物で延宝6年(1678)の銘があるものが、私が知っている最も古い銘ですが、もっと古い銘がある石造物があったら教えてください。

引用•参考文献

「東部町誌 歴史編 下 」

「 街道の日本史 中山道 」「街道の日本史 北国街道」 吉川弘文館 < NPO法人海野宿トラスト 宮下知茂 ご

■海野宿開宿400年実行委員会報告(9月開催:9回目)

開宿 400年

野宿

7月から9月までの3回の委員会で、ふれあい祭り前夜祭(11月1日)のイベント内容の詳細検討と記念講演会内容の確認、および記念ロゴマークや記念グッズなどのデザインを検討しました。デザイン検討に関しては事前に実行委員がメンバーのLINE グループトーク上で提示されたデザイン案に対する意見を出し合い、最終的に9月の第9回実行委員会で決定しました。

※次回は前夜祭とふれあい祭り当日の役割分担などを確認する予定です。」

海野宿開宿400年記念講演会開催

於 10月5日ふれあいセンター



「開宿400年記念事業の一環として10月5日に「海野宿の街並みを守り活かすには」と題して長野県立大の田村教授による記念講演会が開催されました。会場のふれあいセンターには地域住民を中心として60名以上の参加者があり熱心に聞き入りました。講演終了後に参加者との意見交換の機会が設けられ、他の重伝建地域との違いの体験談や保存活動に関して地域の有力企業からの支援や協業を求められないかとの意見が出されました。最後に講師へのお礼のあいさつとして住民代表から今後も保存活動に取り組む決意が述べられて講演会が終了しました。」

第31回 ふれあい祭り 11月2日開催決定!

毎年恒例の海野宿ふれあい祭りが11月2日(日)開催されます。今回は第31回になります、そして海野宿開宿400年記念と併催です。すでに400年は記念イベントも始まっています。当日も、いつにもまして多彩なイベントが予定されています。祭りのチラシも東御市内だけでも7000枚配布予定です。ポスターも公共機関やしなの鉄道各駅にもお願いしてあります。例年白鳥神社の新嘗祭から始まるふれあい祭りですが、今年は400年記念に加わり例年にない盛り上がりが期待されます。内容はチラシをご覧ください。今年は海野宿ガイド陣による無料ガイドも予定されています。この機会にガイドのお話に耳を傾けてはいかがでしょうか?海野宿の長い歴史の一端に触れて、400年ばかりか約1300年前から続く歴史に思いを馳せてみましょう?新しい発見もあるかもしれません。

*海野宿観光ガイドについて

●ガイド実績紹介

この所年間を通じてガイド依頼が絶えません、猛暑の8月は少し減りましたがゼロではありませんでした。9月になって月10件以上は依頼があります。今月も順調にガイド依頼があります。ガイド陣も少し増員して、交替でガイドに当たっていますがまだ十分ではありません。

また例年、地元小学校の児童さんが海野宿で校外学習等で訪れていますが、専門スタッフが説明に当たっています。

●まだまだガイドスタッフが不足しています!

ご希望の方はガイド研修を随時行います。どうぞトラストまでご連絡ください。

*トラスト会員を募集しています

所 時 墓 隼 中 「

NPO法人海野宿トラストは会員の皆様の会費で運営されています。

トラストの趣旨に賛同され、活動を支援していただける皆様の参加をお願い申し上げます。

・会 費正会員入会金 3,000円年会費 6,000円賛助会員年間個人1口3,000円(入会金なし)

事業者 1口 6,000円 //

団体 10 30,000円 11

<u>・会員申し込み先</u>海野宿トラスト事務所 0268-55-3694(海野宿資料館内)

Email: info@unnojuku-trust.com

ホームページ 「海野宿トラスト」で検索してください。

ガイドスタッフ募集中!



発行 NPO法人「海野宿トラスト」

令和7年10月1日